



「子どもは宝 守ろう育てよう こうぶっ子」(国府津地区統一スローガン)

国中だより

令和7年11月21日発行 No.7

小田原市立国府津中学校

学校長 川崎 和美

国中教育目標 「学んで考える 思いやって助け合う 鍛えて伸びる」

芸術の秋～国府津中体育館が素敵なコンサートホールに～

11月13日(木)、小田原市文化活動担い手育成事業学校アウトリーチ、ピアノトリオの演奏会がありました。この日、素敵な演奏を披露してくれたのはヴァイオリンの小野唯さん、チェロの石井沙和子さん、ピアノの永井李枝さんの3名の奏者で、いずれも小田原市出身の方です。「剣の舞」など、誰もが一度は聞いたことのある曲から始まり、「夢の世界を」など、音楽の授業で歌った親しみのある曲の演奏もあり、盛りだくさんの内容でした。特に様々な奏法による国府津中学校の校歌の演奏は、慣れ親しんだ校歌でも、演奏の仕方であんなに雰囲気が変わるものだと驚きました。最後はアンコールに応え、ディズニーアニメのアラジンでおなじみの曲の演奏もあり、いつもの体育館が3つの楽器による素敵なハーモニーいっぱいのコンサートホールになりました。このような貴重な機会をつくってくださったピアノトリオの皆さん、ありがとうございました。



地域の方々に支えられて

10月23日(木)、24日(金)、石塚保育園で3年生が家庭科の保育実習を行いました。優しい表情で体を小さくして園児と目線を合わせ、手作り絵本を読んだり、一緒にゲームをしたりしていました。小さな園児を前にして、普段の中学校生活とは違った表情や一面を見せる生徒もいました。

1年生の技術科、木工の授業でもゲストティーチャーとしてボランティアの方に来ていただきました。あまり経験のない鋸で木材を切る作業でしたが、一生懸命作業していました。苦労しながらうまく切れたときは生徒の達成感に満ちた表情を見ることができました。

同じく1年生の家庭科でのクッションづくり、2年生の家庭科調理実習でもスクールボランティアの方に協力をいただき、実習の支援と見守りをしていただきました。不慣れな、細かな作業でも、ボランティアの方の手を借りたり、コツを教えてもらったりすることで、生徒たちはスムーズに安全に取り組むことができます。

石塚保育園の皆様、地域のゲストティーチャー、ボランティア、保護者の皆様、ありがとうございました。そしてこれからもどうぞよろしくお願いいたします。



3年生、校長面談～進路決定に向けて～



10月より3年生は校長面談を行っています。校長室で一人ひとりが校長先生と面談を行います。みんな緊張の面持ちながらも、しっかりと自分の長所をアピールし、中学校で頑張ったこと、思い出に残ったことや将来の夢について話すことができます。しっかりと自分を見つめていること、中学校生活で何を頑張って成長できたかなど、堂々と述べる姿はとても頼もしく、これからのより一層の成長が楽しみになります。3年生はテストも終わり、自分の進路決定に向けて大切な時期となります。これまで学んで成長してきたことに自信を持ち、自分の進路は「自分が決める」という気持ちを持ち、取り組んでいってほしいと思います。

総合的な学習の時間～国府津中STEAM教育～

国府津中学校の総合的な学習の時間では、学校や地域など、自分の周りの困りごとを解決しよう、というテーマで、それぞれの学年が取り組んでいます。2年生は地域のお店についての課題解決をテーマに課題解決学習に取り組んでいます。地域のお店「神戸屋」さんや「マシュマロ」さんから頂いた実際の困りごとをテーマに、班ごとに課題を分析し、自分たちが考えたアイデアをプレゼンテーションしました。1年生では学校の困りごとの解決をテーマに、先生方の話を聞き、解決のための様々なアイデアを考えています。

県中学校駅伝競走大会

11月1日（土）、横浜八景島・海の公園周回コースにて神奈川県中学校駅伝競走大会が、開催されました。本校は男女ともに地区代表として出場しました。強豪ぞろいの中、どちらも代表としてふさわしい堂々とした走りを見せてくれました。特に男子チームはレース序盤から果敢に先頭集団に食らいつくなど、積極的な走りで健闘しました。出場選手全員が自分の力を出し切り、たすきに込められた仲間の思いをつなぎ切ることができました。



人権学習～知ることから～

先日1年生は、アニメを視聴しながら拉致問題をテーマに人権について学びました。今から48年前の1977年11月15日、当時中学生だった横田めぐみさんがバドミントン部の部活帰りに、北朝鮮により拉致されるということが起こりました。当時北朝鮮はスパイ活動などに利用するため、多くの日本人を連れ去ることをしていたのです。横田めぐみさんをはじめ、連れ去られてしまった人たちには将来の夢や希望、そして家族や友人に囲まれた幸せな生活があったはずで、それがすべて奪われてしまったのです。2002年、5名の拉致被害者が帰国を果たしましたが、横田めぐみさんを含め、今も12名の方が帰国できないままです。私たちにできることは、今回の学習のようにまずは知ること、次に学んだことや感じたことを伝えることです。一人ひとりが大切にされ、悲しむ人がいなくなるためにも、知り、学ぶこと、そして気づき、関わるのがとても大切なことなのです。

12月の主な予定

- 1日（月）～2日（火）1、2年第3回定期テスト
- 3日（水）後期時間割開始
- 11日（木）学校保健委員会
- 24日（水）冬季休業前全校集会

生徒の様子はこちらからも

学校HPのブログにも
生徒の様子がアップされ
ています。こちらもぜひ
ご覧ください。

